

随意契約理由書

工 事 名	神戸空港緑地整備工事
契 約 の 相 手 方	日下部建設㈱
根 拠 法 令	地方公営企業法施行令第 21 条の 13 第 1 項 第 6 号に該当
<p>随意契約の理由</p> <p>・本工事は、神戸空港の国際化に向けて整備する新ターミナル整備事業のコンセプトを踏まえて、新ターミナルと一体的かつ良好な景観を形成すべく、緑地の整備を行うものである。当該緑地整備は、新ターミナル整備事業のコンセプトを実現する上で不可欠なものであり、2025 年春頃に予定する新ターミナル供用開始に合わせて整備を完了させる必要がある。</p> <p>・本工事範囲は、別途工事「神戸空港造成及びその他整備工事(その 19)」(以下、「造成工事」という。)で建設残土の受入、造成及び整地等を行っている造成地内に位置している。本工事と施工範囲・施工期間が重複することとなるため、造成工事と同一業者が施工することにより、安全かつ円滑な施工が可能となるだけでなく、一元的な資機材ヤードの管理を行うことにより、経費の削減にも繋がる。</p> <p>・本工事の緑地整備に先立ち、造成・整地及び植栽基盤の整備までは、造成工事にて実施する予定である。本工事を造成工事と異なる業者が施工し、緑地の植生不良などの不具合が生じた場合、基盤整備と緑地整備は一連の施工となるため、担保責任の範囲が不明確となることが懸念される。</p> <p>以上のことから、地方公営企業法施行令第 21 条の 13 第 1 項第 6 号「競争入札に付することが不利と認められるとき」に該当し、随意契約を行う。</p>	
担 当 部 署 (問 い 合 わ せ 先)	港湾局空港整備課（電話番号 内線 951-5450 ）